

周南市徳山中央浄化センター再構築事業

審査講評

令和5年9月14日

周南市上下水道局

周南市徳山中央浄化センター再構築事業に係る公募型プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、「周南市徳山中央浄化センター再構築事業（以下「本事業」という。）に関して、優先交渉権者選定基準（令和5年2月17日公表）に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

令和5年9月14日

周南市徳山中央浄化センター再構築事業に係る公募型プロポーザル選定委員会
委員長 今井 剛

目 次

第1 選定委員会の構成、役割及び開催経過.....	1
1 選定委員会の構成	1
2 選定委員会の役割	1
3 選定委員会の開催経過	1
第2 審査の方法.....	2
第3 審査の結果.....	2
1 資格審査.....	2
2 提案審査.....	4
第4 審査の講評.....	7
1 各審査項目の講評	7
2 審査の総評	9

第1 選定委員会の構成、役割及び開催経過

1 選定委員会の構成

役職	氏名 ※学識経験者	所属等
委員長	今井 剛 ※	山口大学大学院 創成科学研究科 教授
副委員長	徳原 克志	周南市上下水道局副局長
委員	小林 啓祐 ※	周南公立大学 経済学部 准教授
	段下 剛志 ※	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授
	市川 秀之	周南市上下水道局企画調整課長
	寺岡 裕信	周南市上下水道局財政課長
	岸村 尚通	周南市上下水道局下水道施設課課長補佐
	柳瀬 健治	周南市上下水道局下水道施設課 徳山中央浄化センター所長

2 選定委員会の役割

選定委員会は、以下の事項を所掌する。

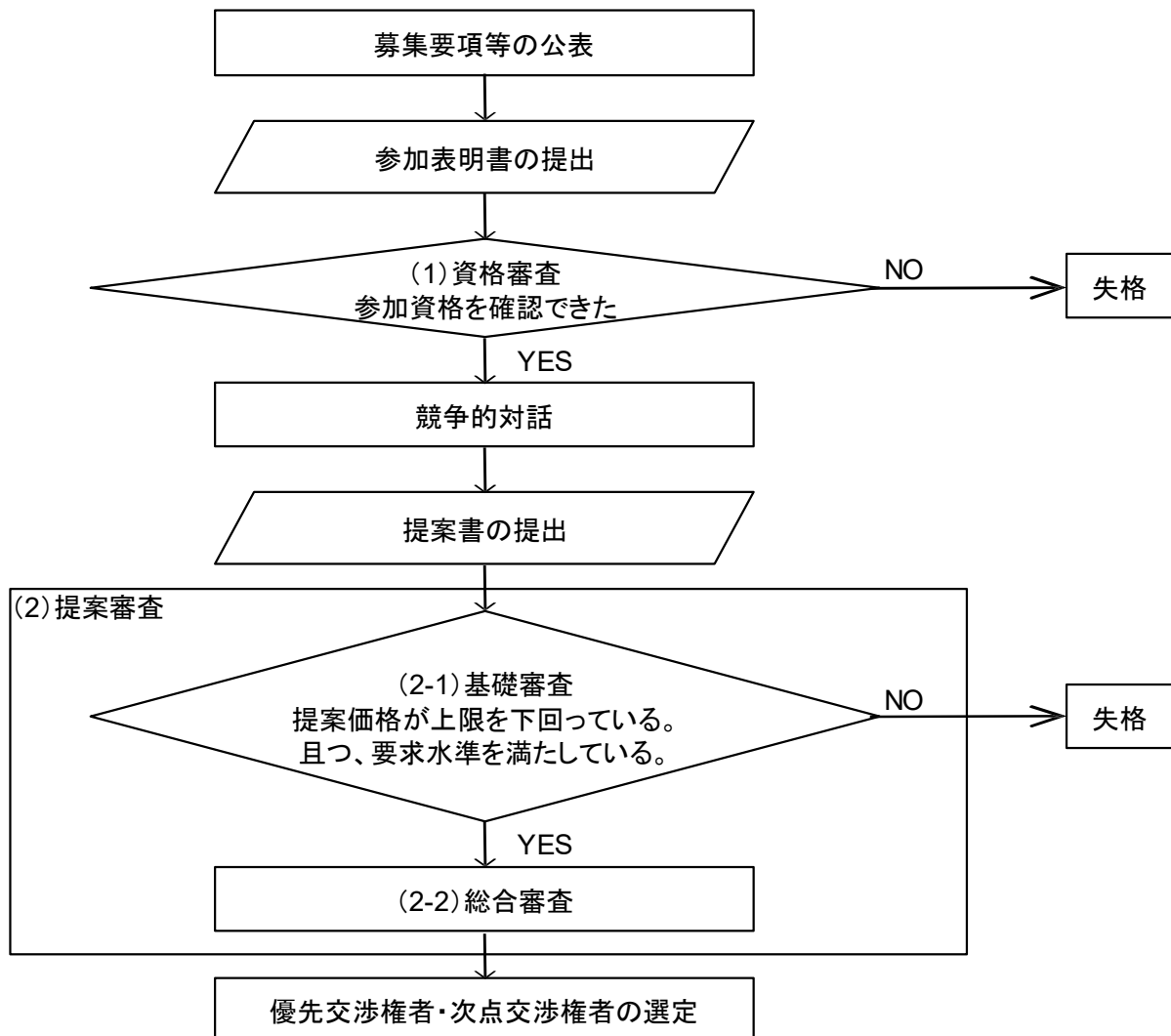
- (1) 実施方針、要求水準書、その他事業者選定関係書類の確認に関すること。
- (2) 事業者選定基準に関すること。
- (3) 提案書類の審査及び評価に関すること。
- (4) その他事業者の選定について必要な事項に関すること。

3 選定委員会の開催経過

会議	日程	主な議題等
第1回	令和4年3月15日(火)	委員長等の選出、事業概要の確認、実施方針の検討状況報告
第2回	令和4年8月8日(月)	実施方針、要求水準書(案)の報告、評価基準の検討
第3回	令和4年10月18日(火)	各種質問・意見の報告、評価基準の検討、公募書類の確認
第4回	令和5年1月25日(水)	スケジュール変更・各種質問の報告、評価基準の一部見直し
第5回	令和5年8月2日(水)	基礎審査の結果報告、提案内容の確認及び意見交換、ヒアリング準備
第6回	令和5年8月7日(月)	ヒアリング(プレゼンテーション等)
第7回	令和5年8月8日(火)	ヒアリング(プレゼンテーション等)、最優秀提案者の選定

第2 審査の方法

本事業における事業者の選定は、優先交渉権者選定基準に基づき、次の手順で実施した。



第3 審査の結果

1 資格審査

令和5年2月21日に提出された参加表明書及び参加資格審査様式等の書類をもとに、応募者が満たすべき参加資格要件及び業務遂行能力について確認し、令和5年3月3日付で参加資格審査結果（参加資格があるものと認めたもの）を各応募者の代表企業に通知した。

なお、参加資格審査結果の通知時に、応募者記号として「GS4」、「GS5」、「GS6」、「GS7」、「GS8」を各応募者に付与した。

【応募者一覧】

応募者	参加区分	企業名	役割
GS5 晴海のかがやき	代表企業	株式会社クボタ 中四国支店	機械工事
	構成企業 ※	清水建設株式会社 広島支店	土木・建築工事
		東芝インフラシステムズ株式会社 中国支店	電気工事
		株式会社日水コン 周南事務所	設計
		洋林建設株式会社	土木・建築工事
		クボタ環境エンジニアリング株式会 社 中国支店	維持管理
		フジ総業株式会社	維持管理
GS6 メタウォーター グループ	代表企業	メタウォーター株式会社 中四国営業 部	機械・電気工事、保守・ 修繕
	構成企業 ※	戸田建設株式会社 広島支店	土木・建築工事、保守・ 修繕
		オリジナル設計株式会社 山口営業所	設計
		チューケン株式会社	土木・建築工事、保守・ 修繕
		株式会社クエスト	機械工事、保守・修繕
		山陽富士電業株式会社	電気工事、保守・修繕
		メタウォーターサービス株式会社 事業推進本部九州営業部	維持管理
GS7 水ingグループ	代表企業	水ingエンジニアリング株式会社 西日本支店	機械工事
	構成企業 ※	前田建設工業株式会社 中国支店	土木・建築工事
		株式会社ニュージェック 山口事務所	設計
		三菱電機株式会社 中国支社	電気工事
		水ingAM株式会社 中国営業所	維持管理
		株式会社高須組	土木・建築工事
GS8 西原環境グループ	代表企業	株式会社西原環境 関西支店	機械工事、維持管理
	構成企業 ※	株式会社奥村組 山口営業所	土木・建築工事
		日新電機株式会社 中国支店	電気工事
		日本工営株式会社 山口事務所	設計
		株式会社笹戸建築事務所	設計（建築）
GS4 明電舎グループ	参加辞退		

※代表企業を除く

2 提案審査

(1) 提案書類及び提案価格の確認

市は、令和5年7月7日を提出期限として提案書類の受付を行い、応募者に求めた提案書類がすべて揃っていることを確認した。さらに、見積書に記載された提案価格が上限額の範囲内であることを確認した。

(2) 基礎審査

市は、応募者の提案書類について、要求水準を満たしていることを確認した。

(3) 加点審査

本事業に係る優先交渉権者選定基準に基づき、提案内容の審査を行った。

審査にあたっては、参加資格審査結果の通知時において設定した応募者記号により、企業名等を明らかにせず、事前審査及びヒアリング（プレゼンテーション及び質疑応答：令和5年8月7日、8日）を実施した。また、価格審査の結果を各委員には事前に示さず、以下の4段階評価により得点を付与する加点審査を行った。

【評価項目の採点基準】

評価	評価内容	採点基準
A	特に優れている	配点×1.0
B	優れている	配点×0.6
C	やや優れている	配点×0.2
D	要求水準を満たしている程度	配点×0

※「配点×掛け率」の結果（小数点以下）は、小数点第三位を切り捨て、小数点第二位まで取り扱うこととする。

■加点審査結果

審査項目		配点 (点)	GS 5 (点)	GS 6 (点)	GS 7 (点)	GS 8 (点)
I 事業計画及び実施体制・実績に関する事項		55	33.000	39.000	34.500	13.125
1 事業の実施方針	1 基本方針	15	9.000	12.000	9.750	5.250
2 事業計画	1 事業計画	15	8.250	11.250	9.000	0.750
3 事業実施体制	1 事業実施体制・役割分担	5	2.750	2.750	2.750	1.125
4 応募者の実績	1 担当者の実績	5	3.000	3.000	3.000	3.000
5 リスク管理に関する提案	1 リスク管理	5	3.000	3.000	2.500	1.250
6 モニタリング	1 モニタリング計画	10	7.000	7.000	7.500	1.750
II 設計・建設に関する事項		195	107.750	127.000	111.500	54.875
1 全体概要書	1 全体概要書	15	9.750	11.250	10.500	3.375
2 調査に関する提案	1 事前調査計画	10	6.000	4.500	6.000	0.000
3 整備計画に関する提案	1 段階的な整備計画	15	9.000	11.250	9.000	6.375
	2 水処理方式の妥当性	15	8.250	12.750	8.250	5.250
	3 水処理施設（土木、建築）	15	8.250	9.750	9.000	0.375
	4 水処理（機械設備）	15	6.000	11.250	9.750	4.500
	5 水処理（電気設備）	15	8.250	9.750	9.000	3.750
	6 管理棟	15	7.500	7.500	7.500	5.250
	7 試運転計画	10	6.000	6.000	5.500	3.250
	8 撤去	10	5.500	7.000	6.000	2.250
4 施工・工程計画に関する提案	1 施工計画	10	4.500	5.500	6.500	3.500
	2 建設工事実施に伴う事前・事後調査業務計画	10	6.000	6.000	3.500	2.000
	3 工事期間中の機能維持	5	2.250	2.250	2.250	1.750
5 工事管理に関する提案	1 施工管理	10	4.500	4.500	4.500	4.000
6 施工時における環境配慮に関する提案	1 環境配慮	10	6.000	9.000	6.000	2.750
7 災害及び事故対応に関する提案	1 施設整備期間中の災害・事故対応	5	3.500	2.250	2.250	1.750
8 その他の提案	1 その他の提案	10	6.500	6.500	6.000	4.750
III 維持管理に関する事項		150	84.750	97.250	91.375	48.000
1 業務管理全般に関する提案	1 維持管理に関する基本方針	15	9.750	12.750	12.750	4.500
	2 業務実施体制	10	5.000	6.000	5.500	4.500
	3 運営準備	5	2.750	3.250	2.500	1.500
	4 引継事項	5	3.250	3.000	2.250	1.625
	5 契約終了時の施設機能確認	10	6.000	6.000	5.500	0.750
2 運転管理に関する提案	1 運転監視	15	8.250	9.750	9.000	6.750
	2 水質管理	10	6.500	6.000	6.500	2.750
	3 調達管理	10	5.000	6.000	6.000	2.500
	4 文書管理	5	2.750	2.750	2.750	1.500
	5 保安全管理	5	3.000	3.000	1.750	1.125
3 保守管理に関する提案	1 保守点検計画	10	4.000	7.500	4.000	4.000
	2 修繕	15	9.750	10.500	11.250	4.125
4 その他業務に関する提案	1 環境整備	5	2.500	2.500	2.500	2.250
	2 廃棄物管理、安全衛生管理	5	1.500	3.250	3.000	1.500
	3 見学者対応	5	2.500	2.500	4.000	1.625
	4 災害及び緊急時対応	5	3.000	3.250	3.500	1.375
	5 マニュアル整備	5	2.750	2.750	1.625	1.125
5 その他の提案	1 その他の提案	10	6.500	6.500	7.000	4.500
IV 地域への貢献に関する事項		25	22.750	23.000	23.750	10.125
1 地域への貢献	1 市内在住者の雇用	10	10.000	10.000	10.000	2.000
	2 市内経済への貢献	10	10.000	10.000	10.000	6.000
	3 市内企業や担い手の育成	5	2.750	3.000	3.750	2.125
加点審査点		425	248.25	286.25	261.12	126.12

※各審査項目における配点は端数処理を行わず、最終合計時点で小数点第三位を切り捨て小数点第二位までの処理を行っている。

(4) 価格審査

提案価格を、以下の方法で点数化した。

$$\text{価格点} = \text{配点 (75点)} \times (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格})$$

※「配点×掛け率」の結果（小数点以下）は、小数点第三位を切り捨て、小数点第二位まで取り扱うこととする。

■価格審査結果

	GS5	GS6	GS7	GS8
提案価格	20,405,000,000円	19,136,188,274円	19,411,700,000円	20,762,500,000円
計算式	$75 \times (19,136,188,274 / 20,405,000,000)$	$75 \times (19,136,188,274 / 19,136,188,274)$	$75 \times (19,136,188,274 / 19,411,700,000)$	$75 \times (19,136,188,274 / 20,762,500,000)$
価格点	70.33点	75.00点	73.93点	69.12点

(5) 総合審査

技術評価の得点（基礎審査点及び加点審査点）に価格点を加算し、総合評価点とした。

$$\begin{aligned} & \text{総合評価点 (満点1,000点)} \\ & = \text{技術評価の得点 (基礎審査点500点+加点審査点425点)} + \text{価格点 (75点)} \end{aligned}$$

■総合評価結果

	GS5	GS6	GS7	GS8
基礎審査点	500.00点	500.00点	500.00点	500.00点
加点審査点	248.25点	286.25点	261.12点	126.12点
価格点	70.33点	75.00点	73.93点	69.12点
総合評価点	818.58点	861.25点	835.05点	695.24点

以上により、総合評価点が最も高いGS6の提案を最優秀提案として選定した。

第4 審査の講評

1 各審査項目の講評

(1) 事業計画及び実施体制・実績に関する事項

- 「1 事業の実施方針」に関し、各応募者ともに業務目的を理解した上で事業テーマがまとめられており、見た目にも創意工夫されていた。また、SDGsの各種開発目標と関連性が示された提案となっていた。特に【GS6】は、2050年に実現すべき課題を設定し、脱炭素を基軸としながら本事業における基本方針が具体的に記載されたことが高く評価された。
- 「2 事業計画」に関し、各応募者ともに設計・建設及び維持管理を適切に行うに当たっての事業計画が適切に提案され、かつ収支計画が安定性の高い計画となっていることが示されていた。【GS6】は、各提案に関する提案事項が明確かつ具体的であった点において、特に高く評価された。
- 「3 事業実施体制」に関し、各応募者ともに事業における構成企業・協力企業の役割及び実施体制が具体的に示されていた。
- 「4 応募者の実績」に関し、各応募者ともに十分な資格、実績を有する担当者の配置が示されていた。
- 「5 リスク管理に関する提案」に関し、各応募者ともに設計・建設、維持管理各段階について主要なリスクが示され、適切な管理方法、体制、対応策が提案されていた。
- 「6 モニタリング」に関し、各応募者ともに設計・建設、維持管理各段階についてセルフモニタリングの実施項目、体制、報告頻度及び異常時の対応策が具体的に提案されていた。

(2) 設計・建設に関する事項

- 「1 全体概要書」に関し、各応募者ともに本事業に対する基本方針やコンセプトが示され、設計・建設から維持管理まで一連の内容が示されていた。特に【GS6】及び【GS7】は、事業全体が合理的かつ具体的に述べられ、さらに簡潔に分かりやすくまとめられていた。
- 「2 調査に関する提案」に関し、各応募者ともに事前に必要と想定される調査項目、目的、内容が計画立案されていた。【GS5】、【GS6】、【GS7】は、独自の追加調査が計画されており、本事業をより確実・安全に進めるための提案をなされている点が高く評価された。
- 「3 整備計画に関する提案」に関し、各応募者ともに各項目における要求水準を満足する提案が示されていた。水処理方式は以下のとおり。
 - 【GS5】凝集剤添加循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法（MBR）
 - 【GS6】嫌気無酸素好気法（A2O法）
 - 【GS7】循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法（MBR）
 - 【GS8】担体投入活性汚泥法

【GS 6】は現況及び将来の水質・水量変動等を考慮しつつ、複数の処理方式の比較検討を行い、具体的な数値をもとに最終的に最適となる提案を示された点が特に高く評価された。

- 「4 施工・工程計画に関する提案」に関し、各応募者ともに準備期間、工事着手から試運転を含む工事完了までの業務体制が具体的に示され、既存施設の機能維持に係る提案が示された。【GS 5】、【GS 6】は、建設後の追加調査が計画されており、高く評価された。
- 「5 工事管理に関する提案」に関し、各応募者ともに工程・品質の確保及び管理について具体的な提案が示されていた。
- 「6 施工時における環境配慮に関する提案」に関し、各応募者ともに省エネ、脱炭素や周辺環境配慮等について、効率的かつ確実な実施方法が具体的に提案された。特に【GS 6】は、建設時の利用電力に関する提案が示されており、高く評価された。
- 「7 災害及び事故対応に関する提案」に関し、各応募者ともに事業期間中に想定される災害・事故に対するリスク管理の項目を抽出され、その対応方法や防止方法について具体的な提案が示されていた。特に【GS 5】は、災害・事故に対して、複数の想定及びその対応が示されており、高く評価された。
- 「8 その他の提案」に関し、各応募者ともに、各視点からその他提案及びDXに関する提案が示された。

(3) 維持管理に関する事項

- 「1 業務管理全般に関する提案」に関し、各応募者ともに維持管理業務に関する基本方針、業務実施体制、運営計画、引継事項及び契約終了時の施設機能について、要求水準を満たした提案が示されていた。【GS 6】は、各項目ともに創意工夫された提案がなされており、省エネと水質相互バランスを考慮した運用に関する提案が示された点は、特に高く評価された。【GS 7】は、維持管理業務に関する基本方針において、機器の状態分析における独自の診断基準に基づき未然防止につながる提案が示された点で高く評価された。
- 「2 運転管理に関する提案」に関し、各応募者ともに運転監視、水質管理、調達管理、文書管理、保安管理の視点から具体的・効率的な提案が示された。【GS 5】、【GS 6】、【GS 7】は、水質管理において独自の水質管理目標が設定されている点で評価された。さらに、【GS 6】、【GS 7】は、各種ユーティリティ（電力含む）についてコスト縮減を目指した点が評価された。
- 「3 保守管理に関する提案」に関し、各応募者ともに保守点検計画及び修繕について、具体的に点検計画、点検頻度、方法等が示され、予防保全を意識した提案がなされていた。【GS 6】は、保守点検計画の中で土木建築施設が予定されているほか、緊急時に活用できるリペア品の確保・管理・活用が示されている点で特に高く評価された。【GS 7】は、修繕における内製化による分解整備の実施が予定されている点で高く評価された。
- 「4 その他業務に関する提案」に関し、各応募者ともに環境整備、廃棄物管理、安全衛

生管理、見学者対応、災害及び緊急時対応、マニュアル整備について要求水準を満たす具体的提案が示された。【GS7】は、見学者対応において先進的な見学会を実施できるような提案が示されており、高く評価された。

○「5 その他の提案」に関し、各応募者ともに各視点からその他提案及びDXに関する提案が示された。

(4) 地域への貢献に関する事項

○「1 地域への貢献」に関し、各応募者ともに、市内在住者の雇用、市内経済への貢献、市内企業や担い手の育成について提案が示された。【GS7】は、地元企業との共同研修や地元教育機関のインターシップ受入等の提案が示されており、高く評価された。

2 審査の総評

本事業は、徳山中央浄化センターの新水処理施設及び管理棟の設計・建設並びに対象施設の維持管理について、民間事業者の創意工夫や高度なノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的に再構築するとともに、長期にわたり安定して運営することを期待し、DBO方式での実施となった。

今回、複数の企業から関心が寄せられた中で、最終的に4グループから応募があった。いずれの提案も、各応募者の実績をもとにした独自のノウハウや技術が盛り込まれたものであり、要求水準を上回る提案内容が示されていた。提案書類作成における努力に対して敬意を表するとともに、心から深く感謝申し上げたい。

選定委員会では、優先交渉権者選定基準に則り、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った結果、技術評価において「事業計画及び実施体制・実績に関する事項」、「設計・建設に関する事項」、「維持管理に関する事項」及び価格評価で高い得点を得たGS6（メタウォーターグループ）を優先交渉権者、GS7（水ingグループ）を次点交渉権者として選定した。

今後、優先交渉権者であるGS6（メタウォーターグループ）は、市と交渉するにあたり、本事業が市政の極めて重要な位置づけを担うものであることを再度認識し、より質の高い公共サービスを継続的かつ安定的に提供し続けるために、誠意をもって協議をしていただきたい。